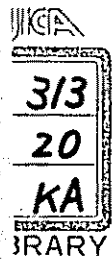


No. 26  
昭和48年2月初版  
昭和51年11月改訂版

# 各国事情のしおり

—— シ リ ア 編 ——



1976. 11

国際協力事業団

国際協力事業団	
受入 '87. 4. 29 月日	3/3
登録 No. 08479	20
	KA

## は し が き

本小冊子は、技術協力のために海外へ派遣される専門家のオリエンテーション用資料として、シリア国に派遣されている専門家の調査報告をもとに作成したものであります。

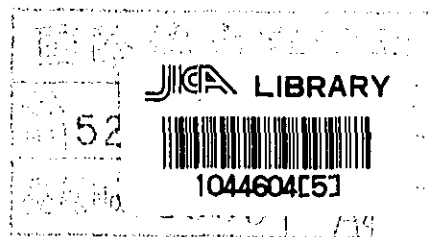
内容は、専門家の日常生活に密着した任国事情、特に衣食住、気候、教育、公共施設、治安及び対日感情等を重点に作成しました。

本小冊子の各項目については、今後も適時改訂をおこなってゆく方針であります。本小冊子が同国に赴任される専門家各位の何らかの参考になれば幸いです。

最後に、御多忙中のところ進んで本小冊子原稿執筆の労をとられたシリア国派遣診断病理専門家金子史郎氏に深甚な謝意を表します。

昭和51年11月

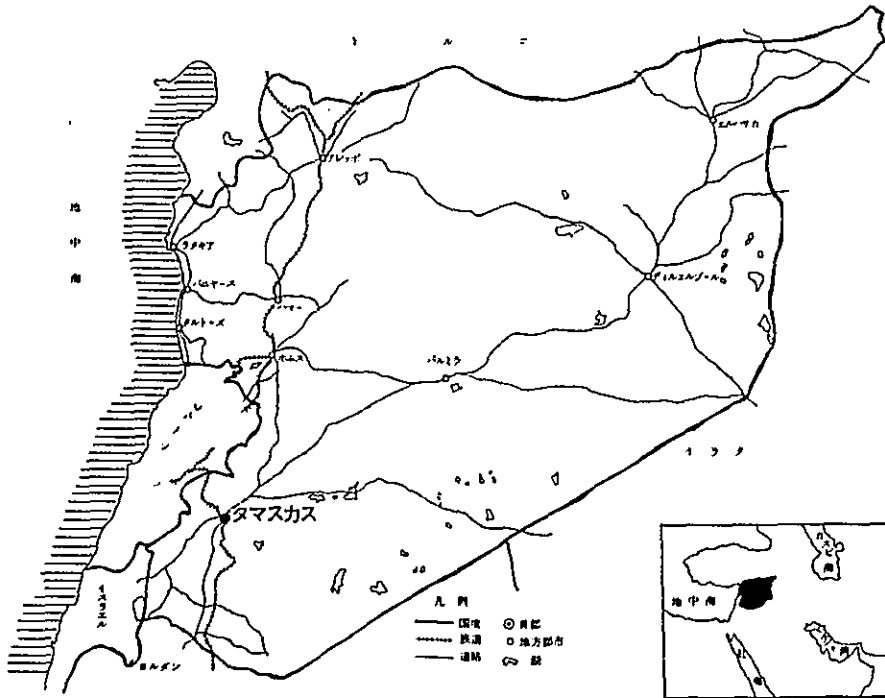
国際協力事業団  
総務部長 木村 敬三



## 目 次

I 任国事情	1
1. 住宅（住宅事情、家賃、ホテル、什器・備品）	1
2. 食品（食料事情、価格、外食、携行すべき調味料等）	3
3. 衣類および日用品（衣料事情、日用品）	6
4. 使用人	7
5. 医療（医療事情、医薬品、疾病の種類、健康管理上の注意事項）	9
6. 子弟の教育機関（教育制度、教育機関、教育機関の実例、授業料）	10
7. 娯楽施設（保養地等、余暇の過ごし方）	12
8. 電 力	12
9. 交通（交通事情、タクシー、ハイヤー、自動車購入、運転免許、ガソリン代）	12
10. 為替（相場、対日送金、滞在費等の受取方法）	16
11. 出入国管理（税関検査、外人登録、ビザの更新手続）	17
12. 便宜供与（種類、カウンターパート等、免税特権）	18
13. 通信・運輸（郵便事情、運送）	19
14. 言語（公用語等の普及度、現地語事前学習の必要性、語学学習施設）	20
15. 気候（気候及び健康管理上の注意）	21
16. 治安（一般情勢、夜間外出、緊急時に於る連絡方法）	22
17. その他（対日感情、現地人氣質、新聞・雑誌等、風俗・習慣、理髪・美容、買物）	23
II 大使館等連絡先	34

## シリア共和国略図



- ☆面積 18万5,180 Km<sup>2</sup>。
  - ☆人口 712万人(1974年国連人口年鑑)。
  - ☆首都 ダマスカス(Damascus)。
  - ☆通貨単位 シリア・ポンド=80円。
  - ☆宗教 回教、キリスト教。
  - ☆教育 大学はダマスカス大学、アレッポ大学、ラタキヤ大学の3つ。義務制は初級、中級で授業料は国庫負担。
  - ☆公用語 アラビア語。
  - ☆住民 大部分はアラブ人、少数民族としてアルメリア人、トルコ人、クルド人、アッシリア人がいる。
- 国民の大部分が農業、牧畜に従事している。鉱工業のおもなものとしては、繊維工業、食品加工業、セメント、ガラスなどがある。鉱工業では最近東北部の石油開発が注目されている。

## I 任 国 事 情

### 1. 住 宅

#### (イ) 住宅事情

##### ① エージェントの有無

大きな都市では何処の大通りにも数軒の店がある。契約成立の場合、年間家賃の約5%をとる。エージェントを利用する場合、斡旋手数料は家主、借用人のどちらが支払うか、又は割合を確めておくこと。

##### ② 入手の難易度

1976年1月、外国人用住宅に対する税制の改正、レバノン動乱による外国人の避難客の増加等により外国人用住宅の家賃が年々“ウナギ登り”に近い状態で高騰しており、希望の家を探すことは仲々難しい。

##### ③ 賃借方法

通常書類で正式に契約を結ぶ場合が多い。契約としては最低半年以上、家賃は通常1ヶ年若しくは半年の前払い、以降家主より月払又は3ヶ月払いを認める。

##### ④ 契約上の注意

契約書に署名する前に記載内容をよく理解すること（アラビア語の読める日本人又はカウンターパートに相談すること）。

#### (ロ) 家 賃

独身寮的構造の家はなく独身、妻帯者を問わず flat を借りる以外はない。家具なしの場合、法律で建設費の5%以内と決められているが、外人は法律も知らず又、家具付の場合は基準が明らかでないので、結局シリア人の倍又は

それに近い家賃を支払うことになる。但し、借家人が法律で保護されていて期限が切れても立退かず、移転料を出したりする破目になることが多いのでシリア人には貸したがらず、日本人の様に家をきれいに保存し約束を守る外人に貸したがる。

例 1.

2～3 ベッドルーム, 1 サロン, 1 ダイニング・キッチン,  
バスルームの場合

Central heating, Furnished		1,000～1,500シリア・ポンド/月	
No	,	#	800～1,200シリア・ポンド/月
Central heating,	Not	700～1,000シリア・ポンド/月	
No	,	Not	500～800シリア・ポンド/月

バスルームには普通 European, 'Oriental 両方の toilet がついている。

例 2.

3～4 ベッドルーム, 2 サロン, 1 ダイニング・キッチン,  
バスルームの場合

Central heating, Furnished		1,500～3,000シリア・ポンド/月	
No	,	#	1,000～1,500シリア・ポンド/月
Central heating,	Not	1,500～2,000シリア・ポンド/月	
No	,	Not	800～1,200シリア・ポンド/月

(\*) ホテル

① 短期滞在のホテル(食費込料金)

シングル	ダブル
20～40 L. S.	35～60 L. S.

② 長期滞在のホテル又はマンション

一般に長期滞在による料金の優遇措置を設けているホテル、マンションはない。

(二) 什器・備品

① 携帯を必要とする食器類等

急須、湯呑、碗類、箸、シャモジ等日本式食器類は携行すること。洋式食器類はすべて現地で調達できる。

② 入居時必要とする経費

家具付の場合も家賃以外に細いものの購入費として、500 シリア・ポンドは必要である。

家具なしの場合、シリア製で、

冷蔵庫	1,000～2,000	シリア・ポンド
ガステーブル	200～300	＼
食卓（椅子共）	600～800	＼
食器棚	400～600	＼
応接セット	1,500～2,000	＼
ベッド①	200～300	＼
フuton、シーツ、手布、枕1人分 （取替用シーツ共）	250～350	＼
食器類	1,000～2,000	＼
洋服ダンス	400～600	＼
ジャケット	最低 400	＼
カーテン	1 m	8シリア・ポンド以上

等は必要となるので最低約50万位は必要であろう。

2. 食 品

(イ) 食料事情



① 一般的食料事情（特に不足の品）

如何なる条件の下でも米、パンに不足する日はない。総体的に非常に豊富であるが、当地にないものは野菜で、白菜、大根、はす、とろろいも、みょうが、しょうが、ごぼう、にら、うど、しいたけ、まつたけ、里芋、大豆、小豆、三ツ葉。果物では日本の梨。貝類を除いて各種の魚、エビ、タコ、イカ等が入るが、季節により鮮度はかなり変動する。肉類では何時も豚が不足する。

② 日本食品（味噌、しょう油等）の入手状況

茶、味噌、しょう油等の日本食品は入手が不可能である（レバノン動乱が落ち着けばペイルートより入手が可能である）。

③ 水

ミネラルウォーターも販売（1.5ℓ 1.0 シリア・ポンドシリア製）されているが、ダマスカス、アレッポの水は良く、水道水が危険なく飲めるし、美味である。

④ 燃料

調理用にはボンベ入りのブタンガス、暖房用には軽油（マゾート）が普通用いられる。10Kg……8.5～9.0 シリア・ポンド。

⑤ 調理器具

刺身包丁以外は全部現地で調達できる。

⑥ 調味料

普通の調味料は勿論のこと、カレー粉等でも英国製が現地で購入できる。

⑦ 日本食レストランの有無

シリアには中華料理店を含め皆無。

(四) 価 格

1 シリア・ポンド=80 円

品 名	単 位	価 格 (シリア・ポ ン ド)
米 (カリフォルニア産)	1 Kg	2
パン (棒 状)	1 本	0.25
肉	1 Kg	羊 12~13
	"	牛 11~12
ブロイラー	"	
卵	1 個	0.25~0.3
牛 乳	500cc	0.75~1.0
ヨーグルト	1 Kg	1.30
オレンジ	1 Kg	1.8
玉 ね ぎ	"	2.5
キャベツ	"	1.5
ピーマン	"	2.5
キウリ	"	2.0
パ ナ ナ	"	4.0~5.0
レ モ ン	"	1.0
サクランボ	"	3.5
ジャガイモ	"	2.0
人 参	"	0.75~1.0

外国製のビール、ブドウ酒もあり価格も安い。

タバコ (シリア製) 20本入最高 1.50 シリア・ポンド。

ダマスカスには外人専用で外貨使用の Duty-Free shop

があり、スコッチで White-horse 級なら 20 シリア・ポンド、アメリカタバコ 20 本入 2.5 シリア・ポンド。

(f) 外 食

単身赴任者はレストラン、ホテルの食堂を利用しているが、フランス料理店では 1 人分 20～25 シリア・ポンド、スナックで 7～10 シリア・ポンドあれば大体満足できる。アラビア料理店は一人では割高になるが、10～15 シリア・ポンドで充分である。

(g) 携行すべき調味料等

日本独特のものは味噌、しょう油、味の素、ワサビ、のり、しいたけ、わかめ、こんぶ等は全部携行した方がよい。

3. 衣類および日用品

(i) 衣料事情

① 一般的衣料事情（価格、特に不足の品）

衣料品は割に豊富であり、特に綿製品（肌着、タオル等）は中近東各国への輸出国であるから比較的安い。英国製服地も日本に比し遙かに安い。但し、仕立が悪く縫製が粗雑であり、特に既製品等は普通の日本人には合ったものはない。肌着、特に婦人用等は靴下を含め日本より持参すべきである。

② 必要とする衣類（気候、公式普段等の別による衣生活）

公式に礼服を要求されることはない。日本と同じ考え方で四季に合わせて着用すればよい。夏でも日中は暑いのが夜の屋外パーティ等では、急に冷え込むのでショール等は欠かせない（婦人）。冬は厚手のオーバーの必要はなく、トレンチコート若しくはスプリング的のもので充

分である。但し肌着は冬用のウールが不可欠。レインコート  
の必要はなく雨傘が一本あれば事足りる。雨靴の必要はない、靴カバーで足りる。

公式には勿論日本婦人は着物の着用が望ましく、男性は黒、濃紺の生地  
で良く、ネクタイの合わせ方（例えば祝事に白無地を選ぶ）位考慮すれば充分である。

③ 携帯すべきもの

セーター、ワイシャツ、ポロシャツ、トレンチコート等は日本製が良い。

前記の如く肌着、靴下、ネクタイ等は勿論である。登山靴、作業靴等も日本製が良い。

(四) 日用品、特に高価なもの又は入手困難なもの

男子整髪用チック等を除いては現地で何でも不自由はない。特に高価なものもない。

4. 使用人

召使い、コック、庭師、子守、守衛、運転手等

① 職業紹介所の有無

なし。

② 具体的雇用方法

大使館現地雇用者の紹介又は勤務先、知、友人等より紹介を受けることが多い。

③ 通常の給与金額

通勤女中は朝8時より午後4時迄食事付で日額10シリア・ポンド。

住込女中は10才前後の娘が居るが、雇用と同時に親に相当の金額を支払う。例えば、3,000～5,000

シリア・ポンド。衣類食費は雇用者負担。結婚まで使い、結婚の支度もしてやるので専門家には不向。この女中の場合は無給で常時使用できる。

子 守は5～6時間で日額15～20シリア・ポンド。  
運 転 手は朝8時前より午後3時迄。500～700シリア・ポンド。

庭 師は朝8時～午後4時 300～500シリア・ポンド。

守 衛は朝7時半～午後8時 350～500シリア・ポンド。

等が標準といえよう。

④ 最低必要とする使用人の種類、人数

女中一人で充分である。独身者には掃除もするコックの方が望ましい。

⑤ 雇用、解雇に際して特に注意すべき事項

性格、習癖等を当初より知ることは不可能であるし、身元保証人を立てた方がよい。例えば女中の場合、良く気が利いて仕事をバリバリする女は盗癖があつてみたり、真面目で安心して家を明けられる女中は至極スローで清潔感がなかつたりする場合がある。日本人の性格、清潔好きの点、仕事熱心の点等を良く順序立てて最初から根気良く教える必要がある。概して雇用主の品物を大切に感じる感覚に乏しい。解雇の場合は1ヶ月前に予告するか、1ヶ月分の給料を与えて解雇する。

## 5. 医 療

### (イ) 医療事情

#### ① 医療施設

都市には設備の良い病院（主としてフランス時代からのミッションホスピタル）がある。歯医者も多い。医師は殆どが外国大学で研究したものが多く、技術的には信頼できる医師が多い。

#### ② 日本人医師の有無

シリアにはいない。

#### ③ 出産の安全性

高い。但し、日本婦人は外人医師、看護婦の助産に全く反能できないので無暗に恐がる人が居るが安心して任せて良い。帝王切開等による出産にも危険は殆どない。

### (ロ) 医薬品

アメリカ、ヨーロッパ各国の殆どの製品が入っていて、薬品に不自由はない。医薬分業が確立しているが、外人には処方箋なしでも通常売る。但し目薬等は日本人には日本製のものが合う様である。強いて日本より持参する薬としてはないが、漢方薬等の類であろうか。

### (ハ) 疾病の種類

#### ① 風土病的なもの

潜在的なアミーバ赤痢、ウイルス性肝炎、寄生虫疾病の内特殊なものがある。（*Lambliia*等）

#### ② 特に予防注射しておくべきもの

種痘、コレラ、チフス等で充分である。

### (ニ) 健康管理上の注意事項

- a. 昼夜の気温差が激しいので、夜の冷え込みと飲水によく留意する。
- b. 乾燥度が甚しいので、夏の風邪が直りにくいから、初期手当を怠らないこと。
- c. 定期的な寄生虫検査、駆除をする。
- d. 外地で不馴れな環境で仕事にのみ没頭すると、自然にストレスが強くなり精神不安定を来すことがある。レクリエーションに努めたり、場合によっては副作用の少ない精神安定剤等の使用も望ましい。
- e. 必ず予防注射を受ける。

#### 6. 子弟の教育機関

##### (イ) 教育制度の概要と教育機関（幼稚園、小、中学校）

小、中学校の9年間は義務教育制度であり、授業料はない。但し、私立校は別で、授業料は勿論他にも色々の経費が要る。

シリアはアラブ諸国の中で最も教育に熱心な国である。如何なる山間僻地、砂漠の中にも学校だけはある。小、中、高校は教育省、大学は高等教育省に属している。小学校6年、中学校3年卒で高校入学取得の試験 Brevet、3年制の高校卒で大学入学資格の取得試験 Baccalauréat を受ける。

大学は1924年創立のダマスカス大学（法、医、工、理、文、教育、歯、イスラム法、経営、薬学、農、美術の各学部がある）学生数は約3.6万人。

アレツポ大学は1960年創立で、医、理、文、政経、農、獣医学部で学生数1.5万人。

ラタキア大学は1971年創立で、文、工、農学部、学

生数 5,000 人で目下拡充中。

三大学とも国立であり公、私立はない。外国大学に居る留学生は私費を含め約 3 万人以上と数えられる。

幼稚園は 5 万迄。小学校は 6 万より、但し私立（フレンチ、アメリカンが主）の場合 5 万入学を認める。

国立小、中学校は学校数が生徒数に比較して少ないので、午前、午後の 2 部制度をとっている学校が多い。

男女高校 1・2 年生は軍事訓練を受け、軍服着用男子の長髪は禁止される。

外国語教育は私立では小学校 3 年で、国立では中学 1 年より始める。

教科書は外国語を除き小、中学校では国、私立とも同じものを使用する。

中学校卒 Brevet 合格者で 3 年制の職業学校（農業、経済、工業、獣医）に進学する者も多い。

高校 2 年生で文科理科系の大学への進学コースが決まる。

教員養成カリッジは中学卒で 4 年、高校卒で 1 年で卒業し小、中学校の教師となる。

職業学校での 1～2 番卒業生、大学各学部の上位卒業生数名は国費で外国に留学させる。

(四) 通常専門家の子弟が利用している教育機関の実例

ダマスカスではアメリカンスクールに通学させている。

シリアには日本人学校はない。

(五) 授業料

小、中学校 9 年間は無料。

国立高等学校では特待生、貧困家庭を除き年に 200～



250 シリア・ポンドの授業料（教科書代を含む）が必要である。国立大学も大体同じ。

私立は幼稚園、小、中、高校と上るに従って授業料も上る。

幼稚園	2,300	シリア・ポンド/年
小学校	2,800	"
中学校	3,500	"

## 7. 娯楽施設

### (イ) 保養地等

保養地、ゴルフ、ボーリング場は皆無、映画館は多い（全館入替制）。

### (ロ) 通常の余暇の過ごし方

専門家は相互訪問、遺跡探究ぐらいである。シリア人はカード、相互訪問、夏は水泳、その他のスポーツや映画等で過す。

### (ハ) 日本人クラブ

シリア日本人クラブがある（シリア大使館内）

## 8. 電力

電圧は110～220V。50サイクルであり段々110から220にかわろうとしているが同一市内でも違うところがある。

## 9. 交通

### (イ) 交通事情

#### ① 一般交通機関の発達度と種類

鉄道はカミシュリからデルゾール、アレッポを通りラタキヤ港に至る広軌単線鉄道755Kmが1975年に竣

工した。国外へはアレツボ～バグダッド、アレツボ～イスタンブール経由ヨーロッパが週に2回運行している。

ダマスカスにはヘジャーズ鉄道がある。

ダマスカスからアレツボその他への国内航空はジェット機も運行している。

主要機関は圧倒的に集合タクシーが多く、次にバスが多い。ダマスカスの国際空港はシリア最大の空港としての整備を進めている。

地中海沿岸にはラタキア、タルトゥスの二良港があり、地中海、黒海の港への船旅もできる。

## ② 道路事情（補装状況等）

Damascus～Aleppo（355Km）、Aleppo～Raqqa（200Km）の555Kmは片側2車線のハイウェイが1974年に完成している。この新幹線を除くとアスファルト道路はかなり痛んでいて補修が行われているが、山地部を除いては殆ど平坦なので平均時速80Km程度では十分走れる状態である。Aleppo～Lattakiaの間のアンサリア山脈を越える時は坂道と迂余曲折があるが、その他は殆ど平坦である。

冬の降雪ではDamascus～Beirutは屢々交通止になる。この道は濃霧が発生する。バルミラとホムスの間の道路は起伏が多い。

## ③ 特に注意すべき交通法規

右側通行の他になし。但し、一方が法規を守っていても相手方に不法侵入、左右前後の不確認、追越等の法規無視があるので事故の発生も多い。

④ 交通事故の取扱い

市街地、或いは村落地で事故を起すとたちまち数10人の野次馬が集まるから群衆の人は危惧心を抱くことがある。相手方は先ず英仏語は話せないと考え、群衆の中よりある程度の教養のありそうな人物を探し通訳に立て、警察、病院、大使館等連絡を依頼する。裁判が長びくので大概の事故は示談が多い。裁判が2～3年も続く時もあり、半年もすると今迄好意的であった当方の証人も出席をしぶるようになる。相手方が明らかに非であった場合、運転手が逃亡したりするのですぐ車種、色、ナンバー等を控える必要がある。交通事故を起した場合、日本の交通法規に従った処置をすれば万全である。

⑤ 事故補償

事故発生の際の交通警察、保険会社(国営の社)の出動確認が甚しく遅れる上、何と言っても当方は外人、相手方は色々の手段で取締当局その他に接触を持つので、保険制度による補償も当方にとって有利でないことが多い。

保険は保険料250シリア・ポンド/年で対人、対物無制限750シリア・ポンド/年で自車、対人、対物無制限となっているがシリア人同志の示談による死亡者の慰謝料は大抵50万円位である。同乗者保険には制限がある。

(ロ) タクシー、ハイヤーの利用、料金

市内タクシーで近距離の場合、約2～3シリア・ポンド、遠距離で5～6シリア・ポンド。ハイヤーの近距離の場合

はタクシー料金の約2倍。遠距離の場合は往復の料金を請求する。乗車前に必ず料金を、遠距離を問わず決めておかないと倍も請求され不愉快な思いをすることが多い。

一定路線には乗合タクシーがあり、0.50 シリア・ポンドと決められている。ハイヤーは勿論、タクシーにはメーター計はない。

(f) レンタカー

レンタカーはない。

(g) 自動車購入

① 購入法、融資法

専門家が現地で車を購入する場合、税法上2年以内の新しい年式の車でないと購入できないが、赴任後6ヶ月以内であればヨーロッパ諸国より古い年式の車でも持込みは許される。但し、この場合売却する場合は難しい。

融資制度はない。購入に際しては、日本及び他の外国よりの新車、税関内の保税地区にある中古車の購入等は外人の場合は自由である。税関で申告し、車の所有許可(1ヶ年迄)をとり、陸運事務所でナンバーの交付(1年)を受ける。外人、専門家若しくは外国会社従業員でシリアで仕事をしている車にはオレンジ色に赤字のナンバーを交付する。(外交官は白地に黒字、政府の車は緑地、タクシー営業車は赤地に白、普通の市民は黒地に白と明らかにされる)輸入手続は税関で75~200 シリア・ポンド、陸運事務所でナンバー交付料50~100 シリア・ポンド、自動車税(年式、車種により違)400~1,000 シリア・ポンド(有効は1年以内)を

支払い、警察の居住証明をつけて初めてナンバーとカードが交付される。

② 免税特権について

赴任後6ヶ月以内は一家族に一台(オートバイを含め)無税特権があるので如何なる車種も輸入できる。

③ 帰国時の売却方法

外人同志に売却するか、シリア人で外地に車で旅行し再持込をしない人に売る。

國営輸出入公社でも売買を取扱う。

(h) 運転免許

① 国際免許証の有効性

有効であり、1年毎に更新するのは勿論である。

② 免許取得の方法、経費

犯罪証明書、居住と身分証明書をつけ陸運事務所の試験を受ける。学科はなく実地のみで簡単である。自分の車を持って行って試験を受けられる。免許証の交付は試験の翌日、料金は練習教師料2日分を含め約200シリア・ポンドで免許証が貰える。不合格の場合は1ヶ月後に再び試験を受けるが、書類上の手続は不要である。

(i) ガソリン代

オクタン価が低く、質も悪いが1ℓ0.52シリア・ポンドである。

10. 為 替

(i) 相 場

公定は1アメリカドル=3.90シリア・ポンド/1976年7月現在。

(ロ) 対日送金

シリアからは難しい。

(ハ) 滞在費の受取方法、日本からの送金先、現地通貨での引出方法

シリアの Bank of Commercial に口座を持ち、送金して貰い現地貨で引出している。(手続をすれば50%まで外貨の引出しを認めている)

11. 出入国管理

(イ) 税関検査

① 一般事情

シリア人に対する輸入制限に基づく検査は厳重であるが外人には割合寛大である。

② 持込禁止品

高感度のラジオ、トランシーバーは持込まない方が無難である。

③ 入国に際しての注意事項

特に申告の必要のある品物がない場合「申告品目なし」と申告すると殆ど無検査である。(かくし立てをしない方が無難な事は言うを待たないが)

④ 持出禁止品

美術骨とう品は文化省の許可を必要とする他、貴金属その他についての制限はない。

(ロ) 外人登録の有無

外人登録は着任してすぐ入国管理所の証明を貰わねばならない。勤務先の勤務証明とパスポートを提出すると一年有効の証明をくれる。

(イ) ビザの更新手続

大使館を通じ内務省より6ヶ月毎のビザを貰っている方が最善である。

12. 便宜供与

(イ) 便宜供与の種類

- ① 住宅手当等の現金供与はない。
- ② 出張旅費はA1 formに従い支給されることになっているが、必ずしも実行されない。公用車は提供されるが業務の割に車輛数が甚しく少ないため希望通りには使用できない。個人の車を使用しても出張の際ガソリン代の支給はない。
- ③ 住宅現物の供与は一切ない。

(ロ) カウンターパート、通訳

カウンターパートは常時ついてない場合が多かったり、本来の業務が多忙であったり、兵役に服したり交替の度合が甚しい。政府に要求しても人が居ないとの理由で仲々改善されない。カウンターパートで英仏語に弱い者も居るので、カウンターパートとの間に通訳を入れる必要さえある場合も起り得る。通訳専門者は各省にも居ないので急の場合手当りに英仏語のできる人物を探し、仕事をすること多い。

(ハ) 免税特権

Damascus の Duty-Free shop には酒、タバコのほか香水、カメラ、ラジオ、時計、装身具等もありいつでも免税で買える。赴任後6ヶ月以内ならエアコンディション等大型機器も含め全て無税で持込めるが、帰国時の売却は認め

られていない。

### 13. 通信、運輸

#### (イ) 郵便事情

##### ① 安全性

安全性は一応なされているが、場合により非常におくれることがある。配達システムは各戸 P. O. Box, Office, 何れもあるが、料金が安いので P. O. Box を開いた方が便利である。ダマスカスの専門家は全員日本大使館気付にしている。

##### ② 電話サービス

市内は申込通話であるが不通や故障が多く、また回線数が十分でない。

##### ③ 手紙は航空便で約 1 週間、電報は 24 時間以内で届く。電報は日本文では打てない。料金は普通電報で 4.75 シリア・ポンド/語、L. T. は 22 語で 52.14 シリア・ポンド。電話は日本とは日本語で話せるが、30 分～2 時間位の待時間があるが割に早い。

##### ④ 主要都市との連絡法

電話(至急)10 分より 30 分位待つが普通は仲々かからない。

電報は各主要都市間 6 時間から 8 時間かかる。1 語 0.10 シリア・ポンドである。

ペイルートへの電報電話は国内並である。(料金、時間とも)

#### (ロ) 運送

##### ① 陸送、海送業者の有無



両者共にある。シリアは木材が極度に少ないので梱包を板や箱等を利用したりすると極度に高くなる。

海送 ダマスカス～横浜（梱包費込み）

490 シリア・ポンド/m<sup>3</sup>

② 家財送付上の手続宛名

家財をシリアに持込む必要は殆どないので、少ない荷物の場合は赴任時飛行機のアナカンの方が便利であり通関にも支障が少ない。

14. 言 語

(イ) 公用語等の普及度

公用語はアラビア語、第一外国語はフランス語、次に英語、独乙語、ロシア語で、フランス語を話す人は約中年の人々の70%を占めている。英語は次第に若い世代が使用し初めているが、中年の人でも英、米で教育を受けた者も多い。

(ロ) 現地語事前学習の必要性

他の学科にはつけないがアラビア語の家庭教師をつける小、中、高校生（稀には大学生も）の家庭は普通である程アラビア語は難しい。文法、発音が難しく文語体、口語体の会話があり、方言は大きく差がある等の点より事前に学習する必要はない。暇があれば現地語をよく理解するための媒体となる英語、フランス語を大いに勉強した方が役に立つ。

(ハ) 語学学習施設

ダマスカス大学には外人向として10月開講するアラビア語の講座があり夜間1日3時間、1週5日制で2年間大

学入学資格がとれる。

英、仏、独、露各語の夜間短期コースの講座はダマスカスもアレツボにもある。

## 15. 気 候

### (イ) 気 候

気候は大別して乾燥大陸型と海洋性多湿型にアンチレバノン、アニサリア山脈を境として分れる。乾期は4月より10月迄で、昼は青天白日、夜は満天の星空が続く。雨期は11月より3月迄で、9月21日、3月21日頃を寒暖の分れ目とする。緯度はダマスカスは博多、アレツボは東京にほぼ同じである。四季はあるが日本に比べ春と秋が非常に短い。

雨期でも雨の極端に少ない年がある。夏の盛りには40℃を越す日も珍しくなく、駐車して扉を閉めておくと60℃以上も車内の温度になっている時もあるが、夜間特に夜明けは冷え込む。冬は降雪もあり牡丹雪である。シリアの雨は一定の時間で通りすぎる雨であり、日本の様な長雨はない。台風はなく地震もない。

雨が適当に降った年の砂漠地帯は短いながら原色の百花が咲き乱れる。

	ダマスカス	アレツボ	ラタキア	デルゾール	バルミラ
最高気温	42.1	41.6	34.6	44.8	44.1
月 日	8. 4	10.2	10.18	8.3	8.4
最低気温	-9	-4.5	2.4	-6.2	-4.0
月 日	12.23	2.2~3	1.24	1.2	1.3
平均気温	16.3	17.2	19.6	19.3	18.4
年間降雨量	158%	407%	1,096%	300%	285%

1974年統計より

(ロ) 健康管理上の注意

医療の所でも述べたように、昼夜の寒暖の差が激しいので特に夜のパーティ等には、ショールを用いる。冷え込まないよう夏でも腹巻をして寝る。

乾燥の激しいことは、真空 pack の「かつをぶし」でも到着してすぐ削れなくなる位である。真夏でも風邪を引くことが多く、仲々直りにくい。夏の暑熱は強いが反面、食品に「カビ」が生えることは殆どない。喘息の人には乾燥が高いので健康上良い。急激な気温の変化は筋肉リウマチスの原因にもなる。

シリアは医学発祥の地でもあり、古来よりの薬草が四季ともにあり、何処の雑貨店にでも売っているのでそれを煎じて飲むのは良く、真夏には特別な薬草水(スース)をアラビア特有の「しんちゅう製」の容器を肩にかついだ売り子が通るのでそれを飲むと良い。非細菌性の下痢の場合、現地のヨーグルト(レバン)を飲むと良い。アミーバ赤痢の場合、下痢を伴わず頭痛のみが長く続く症状もあるので医師の検診を受ける必要がある。

16. 治 安

(イ) 一般情勢

日本で想像しているより遙かに治安は良好であり、強盗、殺人事件等は少ない。シリア人は元来が平和を好む民族であり、暴動、デモ等は1964年以来なく、アサド政権も人心の把握に努力しており近い将来反政府的暴動等が起り得る情勢は見られない。

(ロ) 夜間外出上の注意

男性の場合何の懸念もないが、婦人の外出は一人の場合特殊職業の女性と見られる恐れがあるので絶対さけるべきである。

① 禁止令の有無

1967年対イスラエル戦争以後には発令された例はない。

(c) 緊急時に於ける大使館又は駐在員との連絡方法

緊急時にはダマスカス在住者は、電話又は車で連絡をとり公邸に集合することになっており、ダマスカス以外の専門家は、若し電話が通ずれば大使館の指示を仰ぐし、通信が途絶した場合は自身で身の安全を図ることになる。

17. その他

(i) 対日感情

日本に対しては同じく地理的にはアジアに属しているながらも、遙かに遠い東洋の国であり、ばくぜんと何か特別に神秘的に西欧と違うと感じている。勿論戦後の廃墟の中より短い年月で経済大国になった日本、工業国として或いは貿易国として世界をリードしている現状については良く知っている。

シリア政府も大使館提供の日本紹介のフィルムをTVで流したり、ラジオで日本の繁栄の模様を国民に知らせているが、依然として西欧側で教育を受けて来た人達の中には、文化情操面で日本は西欧にまだ劣ると考え、末端の人々は日本の繁栄はアメリカ資本に依存しているとの誤った考え方を持っている事実も認めざるを得ない。然し乍ら、概して目をみはる様な日本の経済発展には大いなる尊敬を払い、

日本人に対しては親愛の念を持っていることは明らかである。

(四) 現地人氣質

地理的には東洋人、人種的には白人としての考え方が支配的である。バビロニア、ヘレニズム、ローマン、イスラムの繁栄文化の伝統を持ち、ユーフラテス、チグリス、オロンテス河流域の所謂「豊じょうな三ヶ月地帯」に位し、中近東唯一の食糧自給国であるとのほこりは高い。

家庭第一主義であり仕事はその次に位する。中流以上の家庭にあつての父母に対する尊敬の態度、兄弟姉妹に対する敬愛、妻子を慈むことは一方でない。

人種的にも歴史的にも影響されて数ヶ国語を話す人は多い。特にフランス語は母国語と同じくできる人は数多い。只、若い者達は利害に関係なく外人に接触したが、友人になりたい欲望もあつて無暗に話しかけてくる。この種の者達は挨拶は立派なフランス語、英語ですが次の話題はサッパリできない者が多い。中年の人の接触には利害がからむ事が多い。金銭問題には非常に慎重である。シリア人は面倒見が良く、人の世話をしたが、親切の押し売りの行動をとる者が多い。こちらの都合も考えず、アポイントメントもなく、すぐ訪問してくる様になったり、職場でもアラビア語を教えたがったり、買物の世話をしたがったりする所謂お人好が多い。家族同志のつき合いが始まると際限がなくなる場合が良くある。

男同志でも親しくなると街頭でもすぐ腕を組んで歩きたがり、暫く旅行でもするとなると別れと出迎いの抱よう接

物は大ゲサなものになる。

お人好の反面、アラブの熱血は潜んでいるからすぐカッとなったり、執念のある人も多い。

仕事振りは日本人から見ると齒がゆい程スローであり、役所でも仕事の分担制、代決制度等が確立されていないから物すごく Routine Work に暇をとる。お祈りの時間仕事が暫くマヒするのは当然のこととしている。

永い伝統に培われた Civil Engineering の影響を受け、一般に知能程度は高く、器用で理解力は高い。

持てる者が貧しいものに恵み、貧しき者は富める者より何の抵抗もなく援助を受け、神に感謝しその人に感謝する理念が少ないことは経済技術援助にも現われることは勿論である。シリアは対イスラエルの軍事支出さえなければ大変楽に両国の発展を進め得る国であるから外国が援助申し込みをしても悠然と断っている実情である。両国の持っている発展計画を良く理解しない一方的な Practical でない技術援助に対しては厳しく批判をする。シリア人を見下した態度で指導する専門家に対しては激しく反撥する。

#### (イ) 新聞、雑誌等

##### ① 日本よりの購読方法

海外新聞普及 K.K に依頼すると送ってくれる。

##### ② 販売店の有無

ダマスカスにもベイルートにもない。

#### (ロ) 風俗・習慣

##### ① 特に禁じられている風俗・習慣

豚肉を食べる習慣はない。イスラム教徒は牧羊犬を除

いて一部の人以外は犬を飼わないし、宗教心の強い人は犬の吐く息でさえも嫌う。(猫は飼う)

宗教心の強い人は例え専門家のカウンターパートであっても、その夫人を見せない(夫人同志は自由)し、専門家の夫人が挨拶に握手の手を差伸べても決して握らない。このような人に女の写真のある様な部屋に通したりするといやがる。

(六) 一般の風俗・食習慣

如何なる農山村でも裸足の農民はいない。市街労務者は勿論のことである。男女間の愛情の交換(抱よう・キス等)の街頭に於ける習慣はない。

イスラム教徒は白人の妻をめとれるが4人の妻帯者は極く稀であり2人の妻帯者も少なく、知識階級、若い人達は殆ど1人の妻しか持っていない。但し、永い病気の妻か不妊の妻は例え如何に愛し合っていようと離婚したり、2人目の妻をめとることはスムーズにおこなわれる。

若し4人の妻帯者で母親の遊り子供同志でもその兄弟姉妹間の愛情は両親揃った子供のそれと何等変らない。

シリア人は言葉上の挨拶が長い(飾り言葉というか、慣用の挨拶用語が沢山ありすぎる位である)。

入居の際、先住隣人に新参者の方から挨拶にゆく習慣はない。その際は、先住者の方から歓迎の心をこめて挨拶に出向くのが礼儀であり、そのために1回は先方の宅でお茶に招ばれるから、新参の入居者はその次に必ず御返しのお接待をする。そして交際が始まる。

高等学校3年生からは立派な口ヒゲをたくわえる習慣が

ある。

普通のサラリーマンが雨靴や作業衣、ジャンパーを着る習慣はない。雨靴を履くのは特殊な下級労働者に限られており、作業衣は職場で労働者のみが着用する。サラリーマンは如何に下級でも服装をキチンとする。

コーヒー、お茶等は高官でも平気ですすめる人が多い程一般家庭では普通である。

イスラム教徒の女性は黒い上衣を夏冬着用し、顔にベールをかぶっているが段々その習慣も一部の地方を除いてすたれつつある傾向である。

黒い上衣の下は派手な色彩のスーツ、ワンピースであったりショートであったりする。

子供達は娯楽が乏しいのでよく路上で遊んでいるが、「たこあげ、こままわし、おはじき、ビードロ遊び、なわとび」等、殆ど日本の田舎と変わらない。

乞食は非常に少ない。車を拭くとか何か簡単な仕事をしてチップを貰う。路上での酔っている者は見ない。喫煙は少年からする者も沢山いる。

イスラム暦9月はラマダンの断食月である。ラマダーン明けの祭日以降犠牲祭迄は休日が随分ある。カトリック、プロテスタント等のクリスチャンは夫々の祭日を祝う。イスラム教徒は金曜日が休みで殆ど皆がモスクに出かけ、クリスチャンは日曜日10時に出勤する前に教会に行き、ユダヤ教徒は土曜日を休む。

アラビア料理の主食である羊は肉用種であり、日本で食べている毛用若しくは毛肉兼用種の老廃羊をと殺した肉と



は味が違い、臭いも殆どない。臭うのは香辛料の故であり日本人の舌には合わない香辛料がある。

如何なる貧しい家庭でも栄養には気を使い必ず一食（昼食～午後2時～3時）は乳肉、野菜、果物、パンをつける。昼食が正さんであり、朝は軽くパン、チーズ、マーマレード、オリーブ、コーヒー、紅茶程度にし、夜も軽くとる。

人を招ぶ場合昼は dinner を意味し、夜の場合特に dinner と指示しない場合は Tea Party である。時間は大体夜の9時前後が礼儀になっている。

昼食にでも招ぶ場合は相当の御馳走をするし、食物の取分けは男主人の役目である。

食料の買出しは主人が出勤前に全て取揃え、料理は女性がする。アラビア料理に必要な香辛料、オリーブ、オリーブ油、茄子、とうがらし、オクラ、にんにく等は、収穫時一番値段の安い時に一年分をどの家庭でも買込む。茄子、オクラ等は乾燥して冬野菜のない時、水にもどして使用する。シリア人は保存食をつくるのに長けており、バラの花、くるみ、なす等、何でもマーマレードに作る。（杏、林ご、莓等は勿論）サラミソーセージ、ヨーグルト等は殆ど自家製であり、漬物も沢山作る。

遊牧民族が客を招んだ場合、一頭の羊をつぶすことも多いがその際、主客に珍味とされる脳と舌を提供する。（アラブ料理に不馴れな間は四季豊富な果物を大いに食べると良い。）

パンと砂糖は政府の統制下であり、何時も品質の検査をし質の向上に努めている。

イスラム教徒に招かれた dinner には酒はつかない。シリア人はアラクという葡萄の蒸留酒を好んで飲む。アルコール度は45°位ある。

(k) チップ

レストラン、ホテルでチップはBillに入っていない。大体10～15%を支払う。タクシーはチップは不要である。シリアは他の中近東各国の様にしつこくチップをねだることはない。靴磨は大体0.50 L. Sである。ホテル等のボーイに依頼する場合は1.00 L. Sが良い。モスLEM、キリスト教徒を問わず宗教心の強い人は幾ら奉仕してくれても謝礼をうけない。

(l) 専門家としての体面

取立てる程のことはなく、只、日本という国を代表して来ているという基本的な考え方で全てを処したら良い。

(m) 理髪店、美容院、クリーニング等

理 髪	散髪・シェービング共	5～8.00	シリア・ポンド
美容院	パーマ	30	#
	セット（洗髪のみ）	10～12	#

(n) クリーニング

ワイシャツ	1.00	シリア・ポンド
ズボン	2.00	#
ワンピース	3.00	#
シーツ1枚	2.00	#

美容院の衛生度は可でも、理髪店は低い。

(o) 買 物

① 店の規模

シリアに百貨店はない。スーク（市場）と商店街に分れ露天バザーは青果物は毎日、他のものは週に1回割大きいものが開かれる。ダマスカスのスークは世界的に有名である。シリアのスークは、金銀細工、真ちゅう銅製品、陶器刀剣等が有名である。

② 値 引

土産物品等は20～30%の値引をするのは普通であるが、他のものの値引は殆どしない。

(4) 今後赴任される専門家に対するアドバイス

- ① 赴任先でも部外でも、高官に最初からアラビア語で（簡単な言葉だからといって）挨拶をするのは禁物である。この人達は殆どが外国大学の留学生出身で英仏語の何れか若しくは両方共ペラペラな人が多い。自分は外人からアラビア語でしか話しかけられない程度の教養しかない人間ではないとの自尊心を傷つけることがある。最初はず、英仏何れかの言葉で挨拶をし、次の回からは覚え立てのアラビア語を大いに使うと向うもこちらの勉強を非常に嬉しく思ってくれ、親しみが増す。
- ② ラマダーン等の場合、辛い断食を行っているので、平気で喫煙、飲酒するのを慎んだ方が好感が持たれるし、禁欲している人の前でこれ見よがしの行動をしないのが相手国で働く人の義務とも言えよう。欲しい場合は人目につかない所ですることが望ましい。
- ③ 携行機材の通関については下記の点に留意すること。
  - a. シリアは如何なる国の寄附も大統領決裁がないと受入れない。船荷証券のコピーを貰ったらすぐ所属大臣

を経て寄附収納願を出して貰い、大統領決裁を物品到着前に貰っておくと全て無税でスムーズに通関できる。若し時間的に余裕のない場合は、所属大臣の証明書を（本物件は専門家滞在中は専門家が使用し、離任の時にはシリア国に寄附されるものであり、大統領決裁はそれ迄に終了する予定であると）Latakiaの税関と本省の出先機関長迄出しておいて貰うと、本省の出先の協力でスムーズに通関できる。（但し、この措置は日本側の即時寄附というのには反するが寄附の証明は所属のOfficeの長のサインを貰うとすぐできる。）

b. 宛先は所属のOffice, Ministry,次にその下にThorough or For 何某専門家とカッコで名記しておくと、税関側では日本政府より国宛に送って来たもので証明の様につき納得する。その場合はシリアの所属者が、税関に通関料を支払ってくれる。若し専門家名が先の場合は専門家が税金を払い、大使館名の場合は大使館が税金を支払う。

c. 公用車の場合でも本省の宛先の下に例えば（For Japanese Mission on ~ Project）等とすると後で公用車が楽に使え、ガソリン、ナンバー、事故、修理等シリアの国費でスムーズにゆく。（For Japanese Mission）等が通関の証券等に記載されている書類は永久保存であるから、シリア側で勝手に使うようなことは防止できる。

④ シリア人のカウンターパートは少なくとも5～10年の外国留学生滞りが多いから、一方的に必ず反撥してく

るから、理論と実際の両面で完全に相互の理解と信頼を得た上で、本来のプロジェクトを遂行する様にしなければならぬ。その為には、相手の力量を知るためや理解に至る迄の時間が必要となる。功を急いででは効果が余り上らない上、職場の協力を得られない為離任することにもなりかねない。その為には最低2年の滞在は必要である。

- ⑤ 大学新卒者は全てを知って帰って来ているとの感に立って行動する者が多いが全く勉強しないし、外国の文献等を取寄せ研究する等の努力をする人は稀であるから厳しく指導した方がよい。
- ⑥ 外人登録（居住証明）は、しておくとも便利である。役所、銀行、ホテル等ではこの証明だけでパスポートを携行する必要はない。
- ⑦ 職場では特定の人とだけの接触は避け、広く交友を持ち友人を専門外の職場でも沢山作る様、心掛けた方がよい。シリアでは人を知っていないと、仕事は公私共スムーズにいかない。
- ⑧ 無暗にスタッフ等を自宅やレストランに招待しない方がよい。後で色々の機会にその期待を持たれるし、後任の人にも迷惑がかかる。
- ⑨ 国交のない国の人（例えば東独）と同じ職場で働く場合が多いが、人間同志或いは専門家同志の立場に立って協力し合う必要がある。
- ⑩ 政治問題には余り口を出さない方が無難である。
- ⑪ 宗教上ではシリア人は他教徒を受入れるのに抵抗を更

に感じない。日本人はその人の家庭が宗教に属していてもたまには神仏を信じないと話す人もいるがシリアで無信念の人は人間でないことになる。

- ⑫ シリア人は出勤、退庁は時間的に正確であるが、その間行方を探せない人が多いので、特に緊急な用のある場合はその時間関係者に会い方が確実である。
- ⑬ シリアに豊富に存在する古代遺跡や美術品等に対する日本語の紹介本や写真集は持参した方が良い。
- ⑭ 日本人同志の日本的挨拶はやめ、握手での挨拶がスマートである。
- ⑮ パーティ等の場合、日本人同志がすぐ集まりたがるが、現地人と混然とした方が良い。

## Ⅱ 大使館等連絡先

### 1. 日本大使館

住 所	Ambassade du Japon, Rue Kurd Ali, Damas, La Republique Arabe Syrienne. ( P. O. Box 3366 )
電 話	DAMASCUS 338273
電 略	TAISHI DAMAS
Telex ;	C. 11042 A. TAISYR 11042 SY

